

絶倫
萬家之寶

特268-256



特268

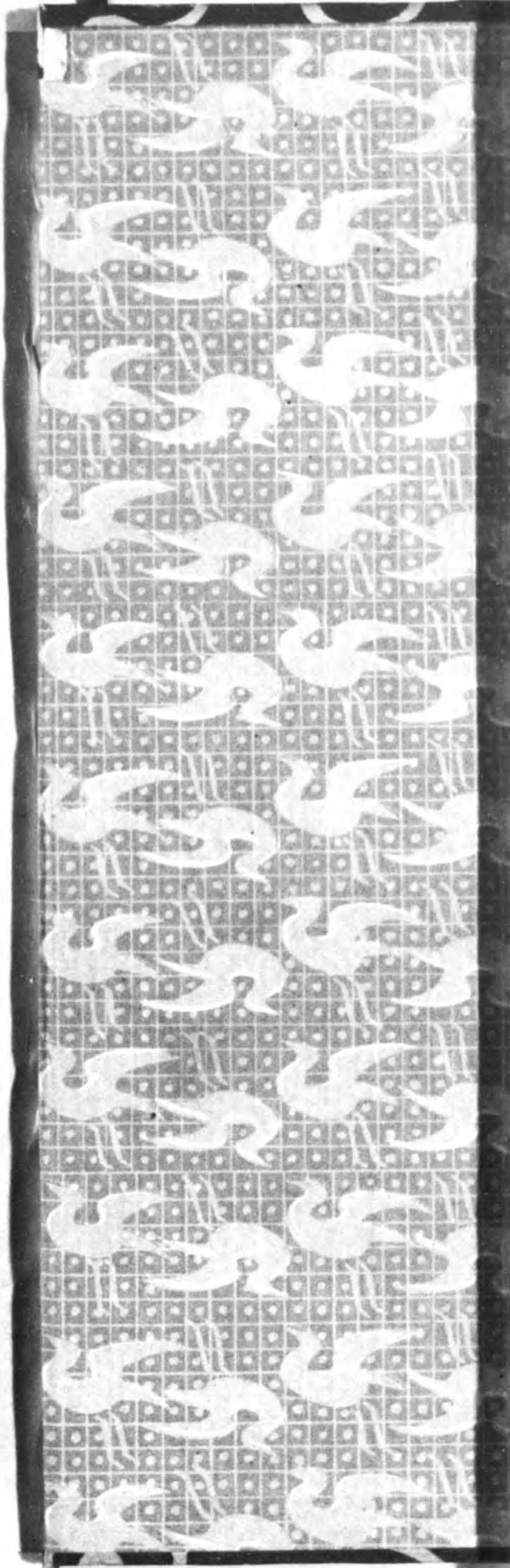
76



特268
256

昭和三年

災典
紀念
萬家之聲



萬歲之聲發行趣旨

畏くも

今秋新穀登穰の佳節をトし舉行あらせらる

聖上陛下御即位の大禮は、我國に於ける曠古の大典であり又國體の精華を發揚すべき千古未曾有の盛儀でありまして、定に祝福の極みなると共に無上の光榮と無限の希望とを感ずるのであります。

至徳至仁曠大無邊に涉らせ給ふ聖代の下昭和新興の秋に當り、此の盛儀此の御聖徳を永久に紀念すべく本會は曩に恩賜に浴せる高齡者並に孝子、節婦及び名望家諸士の名鑑發行を企圖致しましたが或は其の洩れる人々の多からむを懼れ、且つは一般國民諸賢と此の喜を俱にせむことを思ひ、今回更に「萬歳の聲」を刊行することに致しました。

御大典を紀念すべく諸賢は如何なる計を爲すべきか、最も簡易にして然かも意義深き吾人現在の真相を紀念することを第一義の要諦であります。

此の意味に於て「萬歳の聲」の出現は即ち國民の聲とも云ふべき唯一無二の紀念帖であります。

世は擧げて國家の隆運を壽ほぎ、萬民等しく御聖徳を謳歌し萬歳の聲九天に轟くの時、吾人は無爲に雲烟過眼視する勿れ。己を凝視して己の心を掴み眞に後世の紀念となるべきものを探べ、即ち「萬歳の聲」一冊を備へて

軍人並に恩賜に浴せる諸賢の寫眞は勿論、生誕、新築、新婚一家團樂、其他自

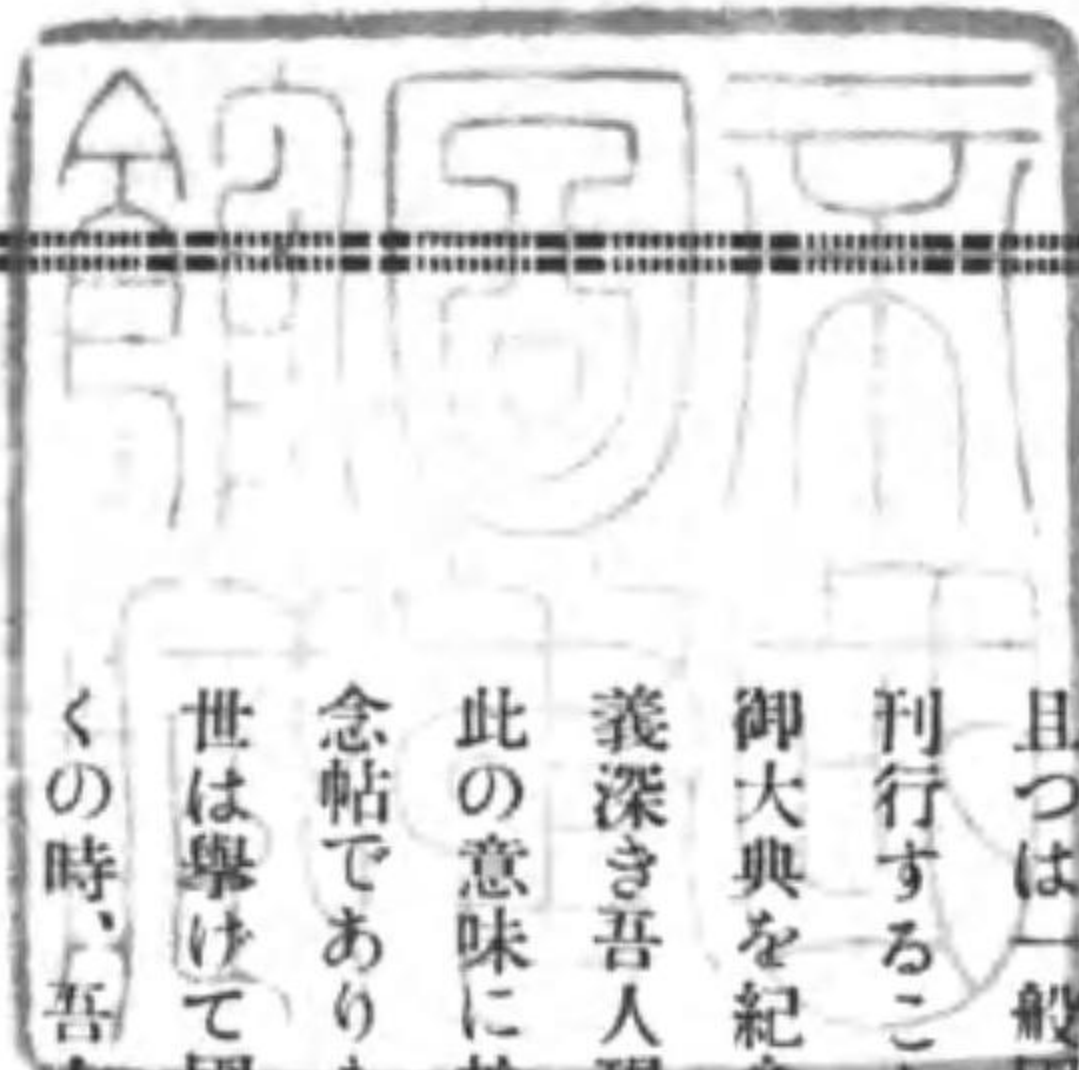
己を紀念すべき寫眞を貼附し或は御大典所感、詩歌、俳句等を拜記すれば

錦上更に花を添え益々本帖の眞價を發揮し意義と趣味とに生ける御大典紀念寫眞帖となり併せて一家團樂の源泉となり、無限の妙趣津々乎として盡きざる千古至上無二の一家寶となります。

諸賢幸に本會の美譽を賛し光輝ある聖代の喜を永遠に紀念せられむことを庶幾する次第であります。

昭和三年十一月

編者 識



下 陛 皇 天 上 今



下 陛 后 皇



下殿妃同 下殿宮父秩





大禮使總裁 閑院宮殿下

少海堂



昭和三年

文. 啓



大禮使官公爵近衛文磨閣下題字

心 張
來 善 公 教

德 喜 木 一 臣 大 內 宮

字 題 下 閣 郎 德 喜 木 一 臣 大 內 宮

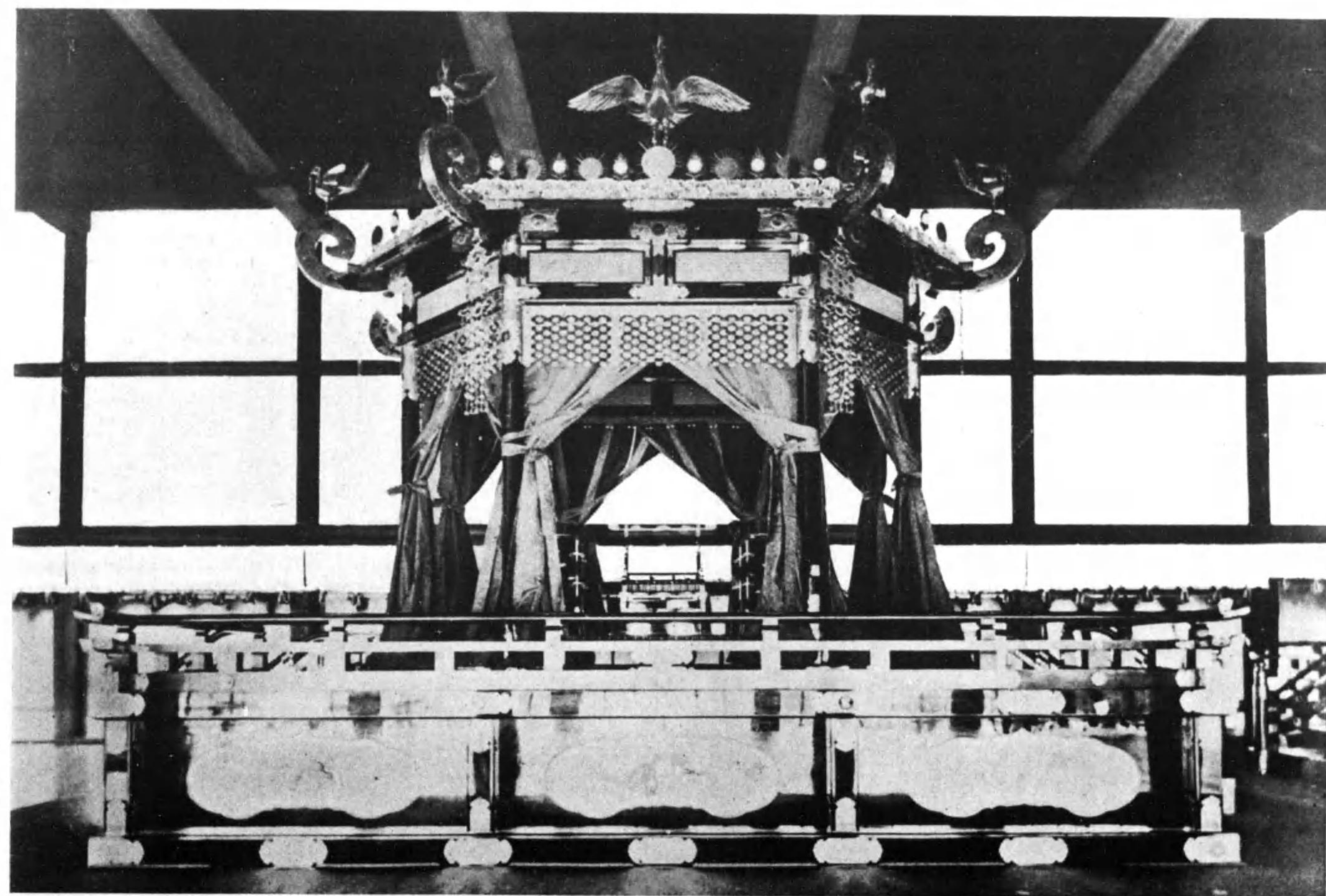
耀卷八
平八郎閣下題字

大勳位元帥 東郷平八郎閣下題字

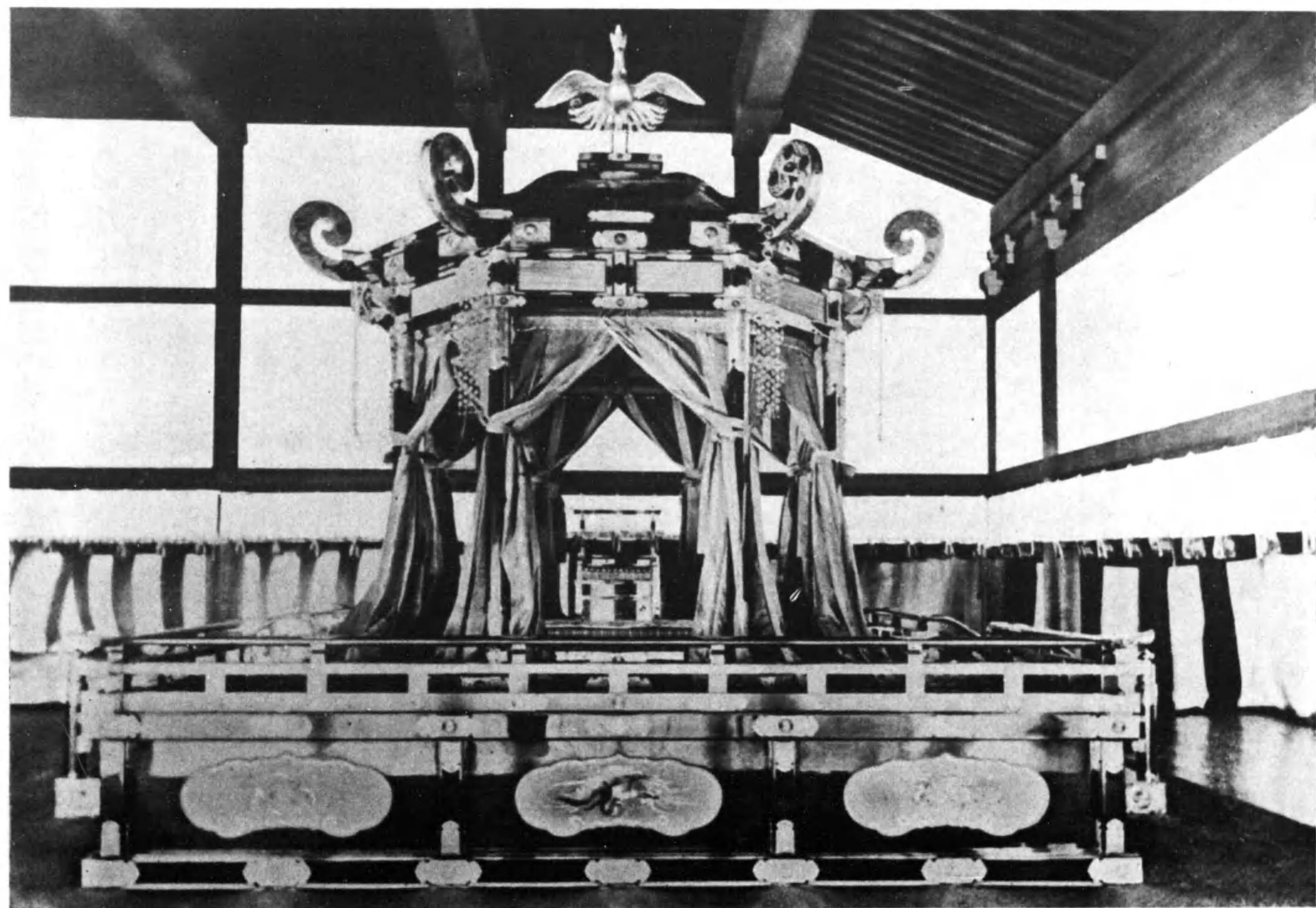
上段右ヨリ宮内大臣一本喜徳郎 内大臣子爵牧野伸順 大禮使長官公府近衛文麿閣下
 二段右ヨリ司法大臣原嘉道 内閣總理大臣男爵田中義一 大藏大臣三土忠造 内務大臣望月圭介閣下
 兼外務大臣



三段右ヨリ農林大臣山本佛二郎 陸軍大臣白川義則 海軍大臣岡田啓介 商工大臣中橋徳五郎閣下
 下段右ヨリ文部大臣勝田主計 鐵道大臣小川平吉 逓信大臣久原房之助閣下



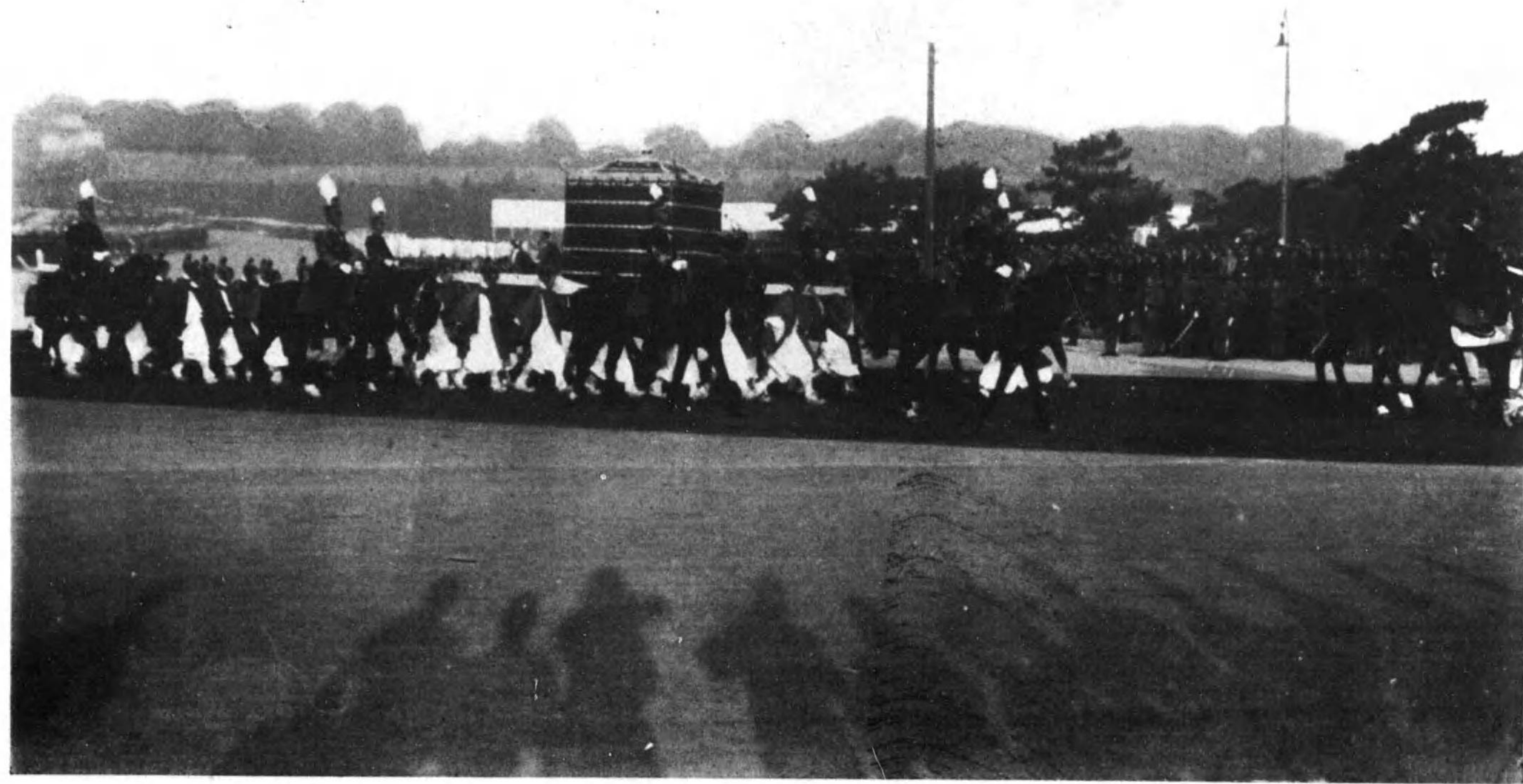
高 御 座



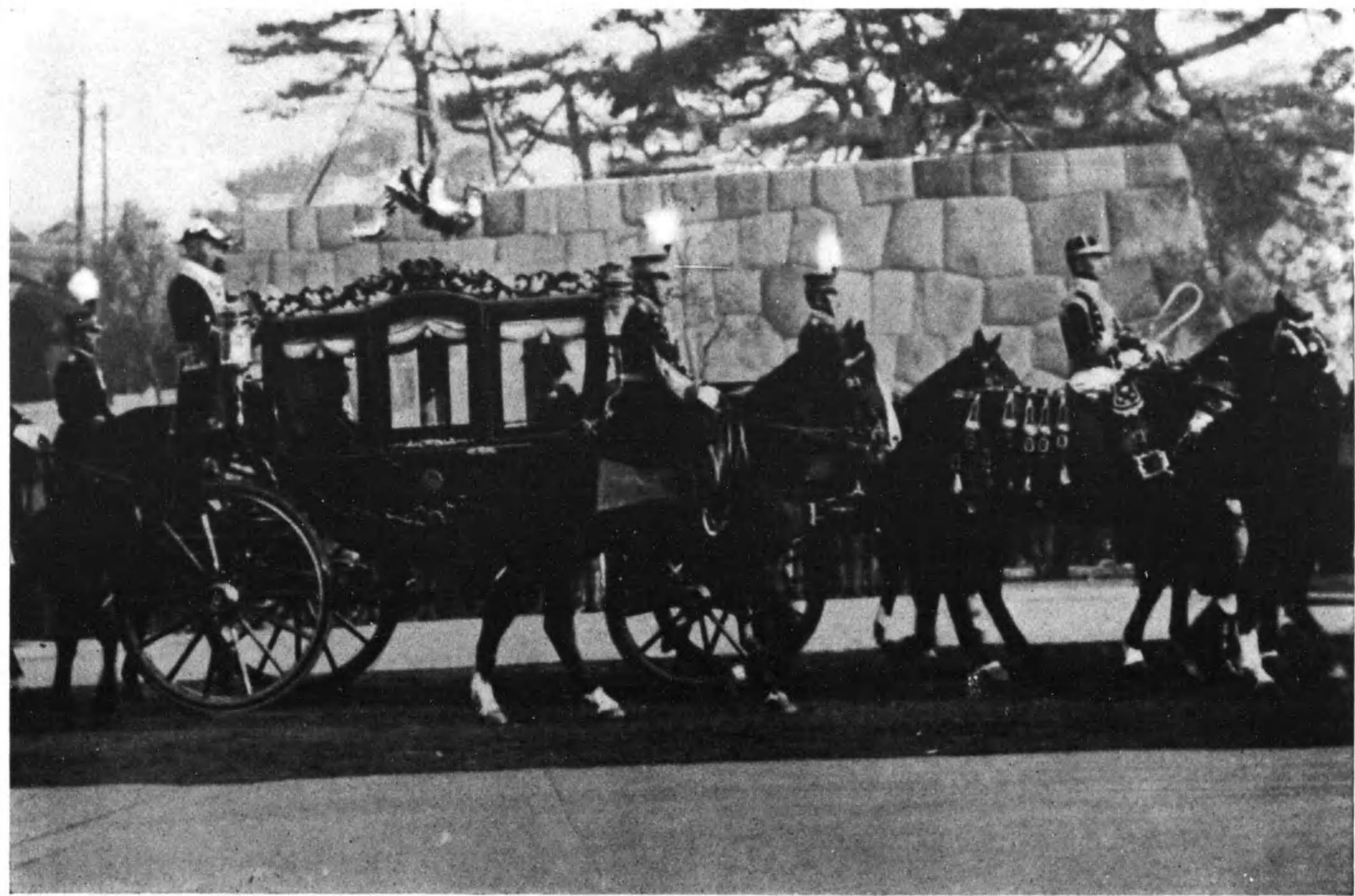
御 帳 臺



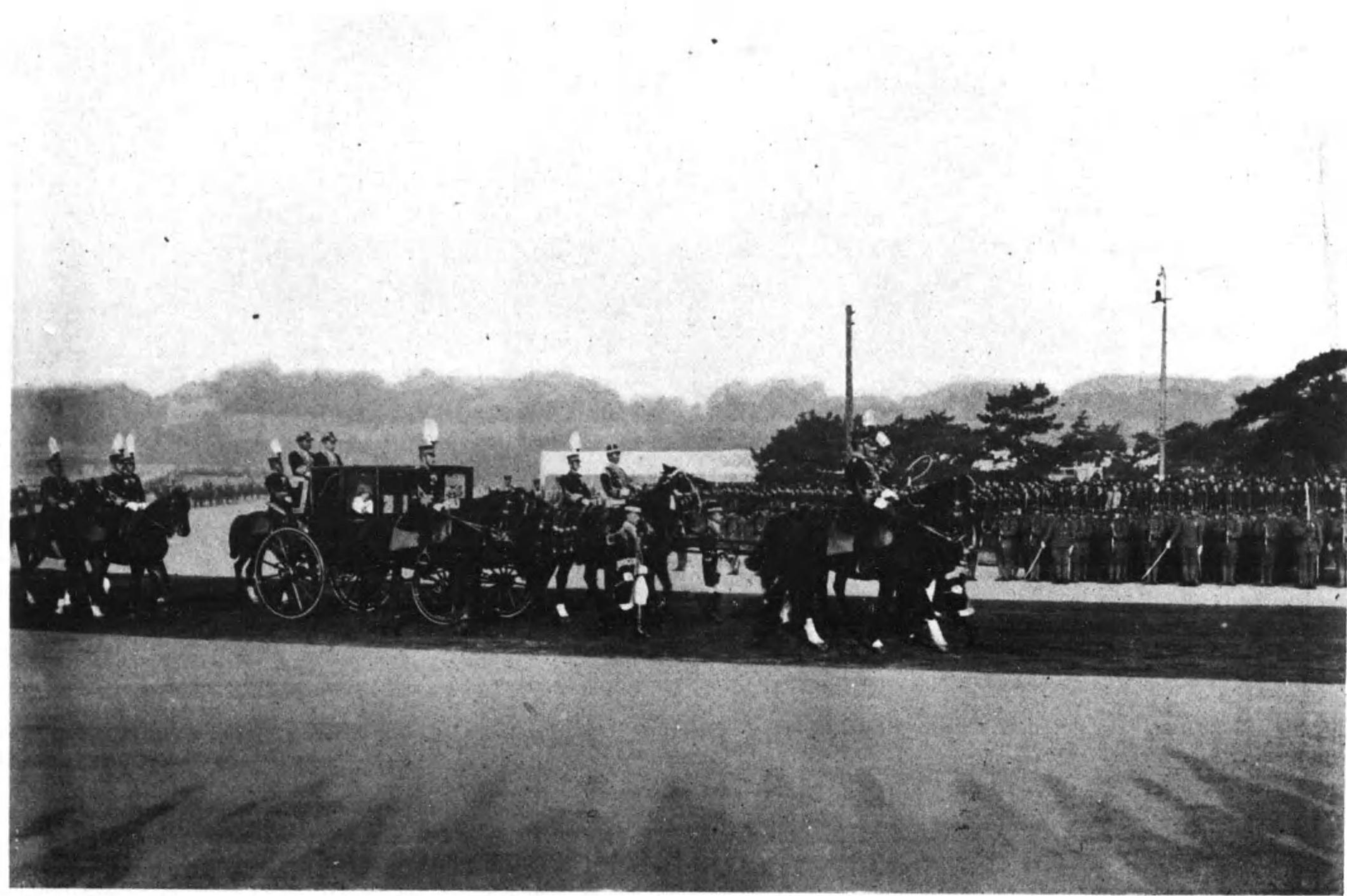
御料特別儀裝馬車(鳳)



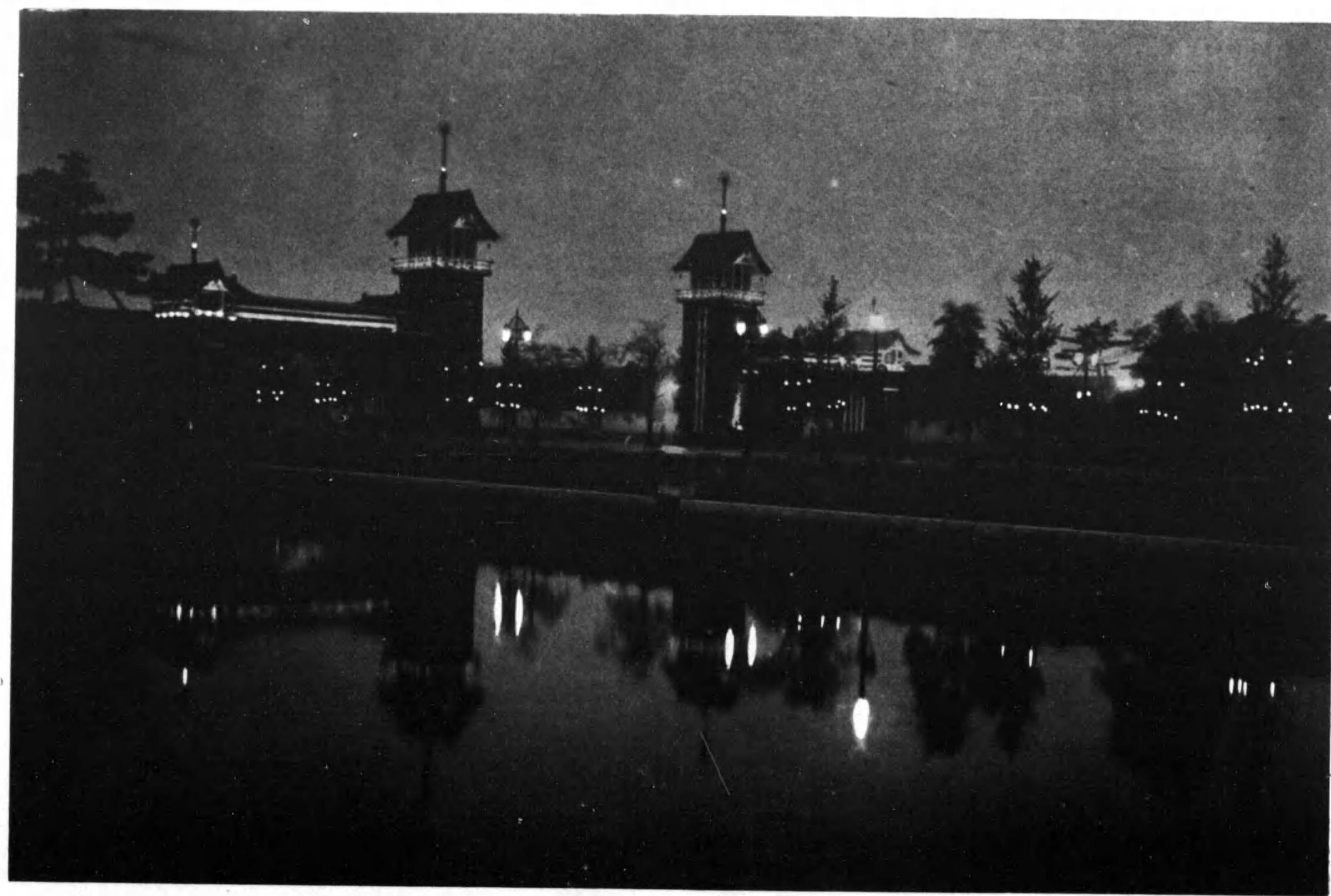
中羽田(一町)鐘 函 器 駅 宗 乘 放 呂



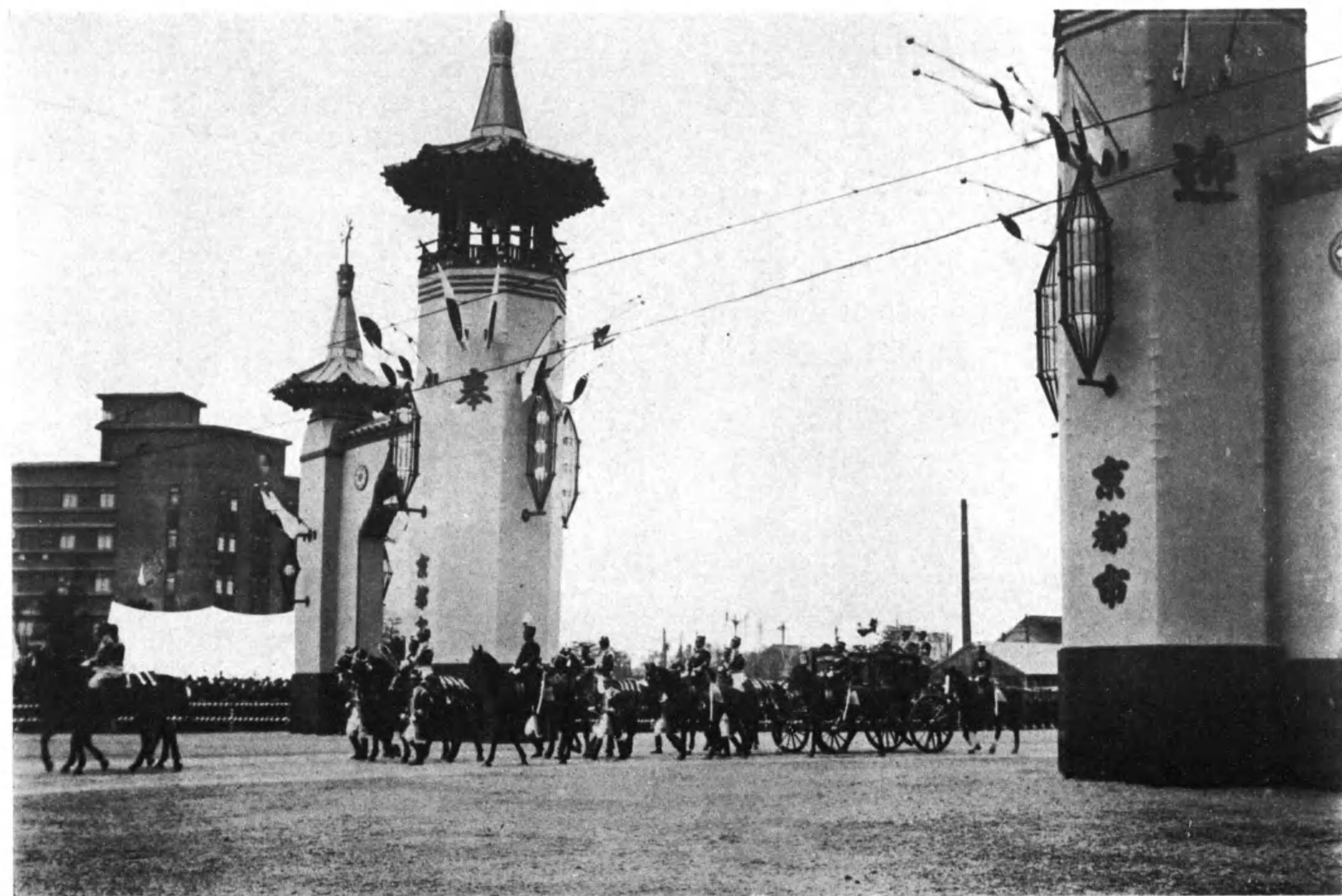
皇成宗東馬圖(二)圖



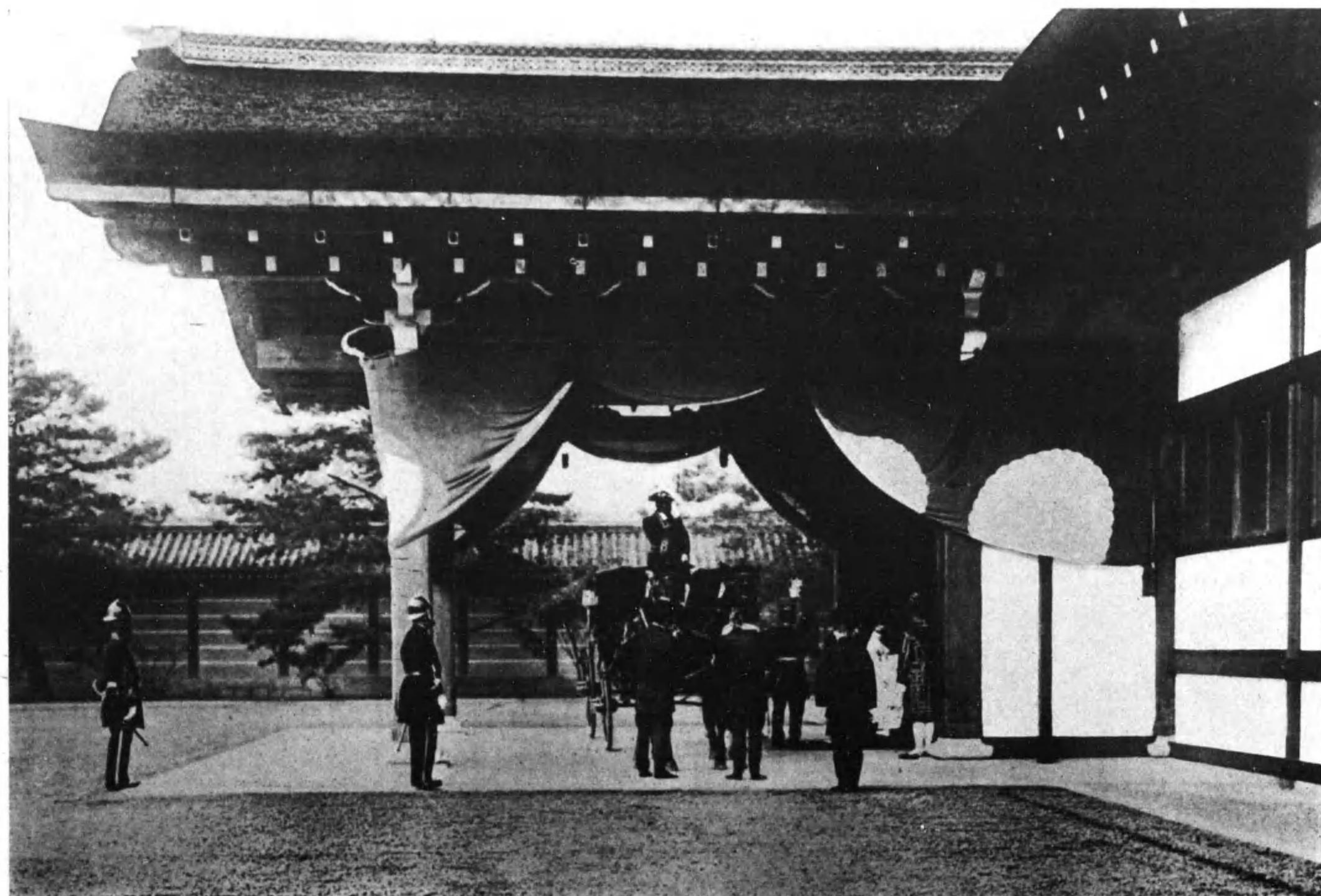
中野下町(三) 鐘 囃 囃 京 東 放 宮



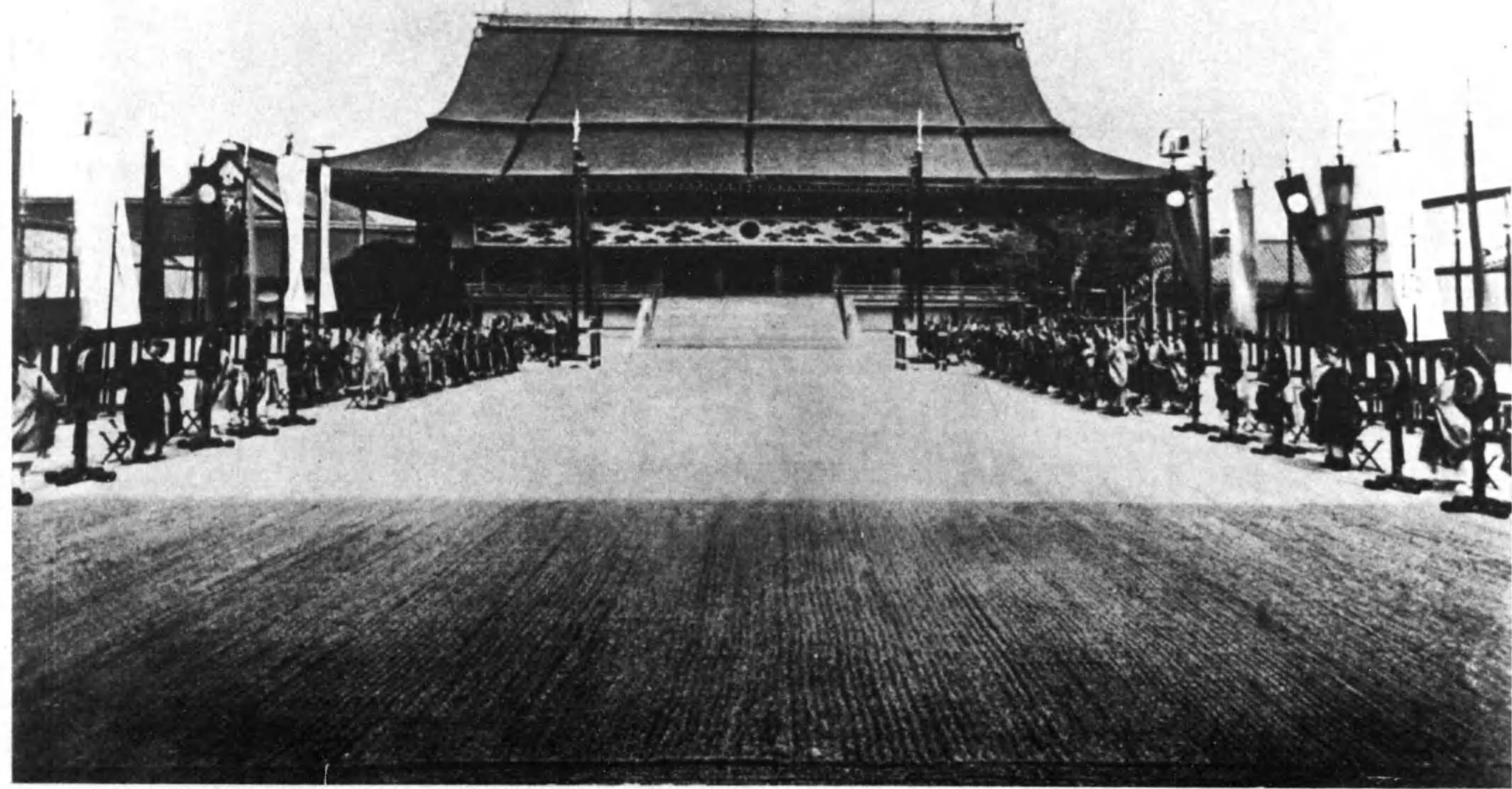
皇夜門祝幸前駅宗末



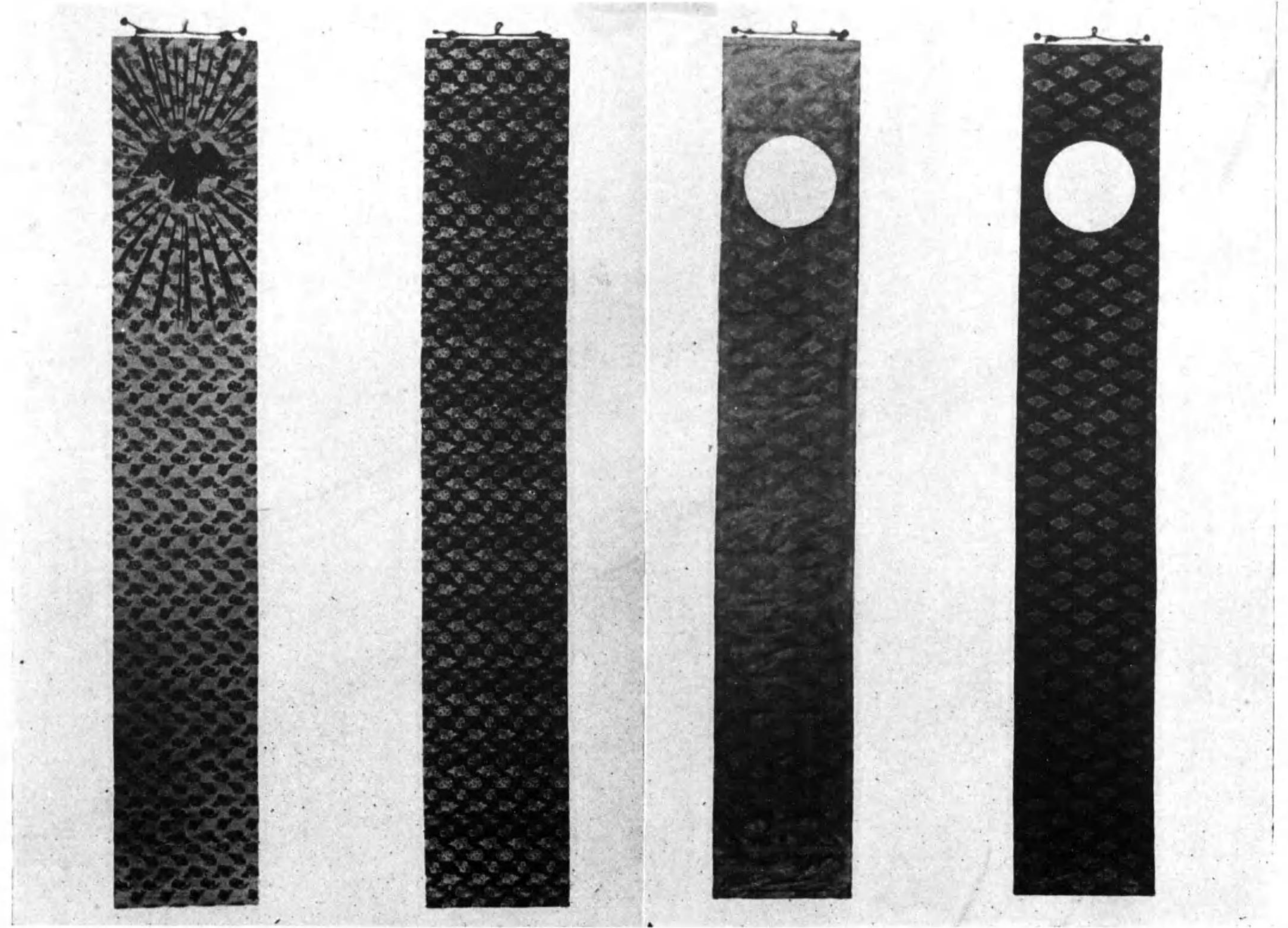
東京皇宮都京停車場間函簿



寄車御宮皇都京



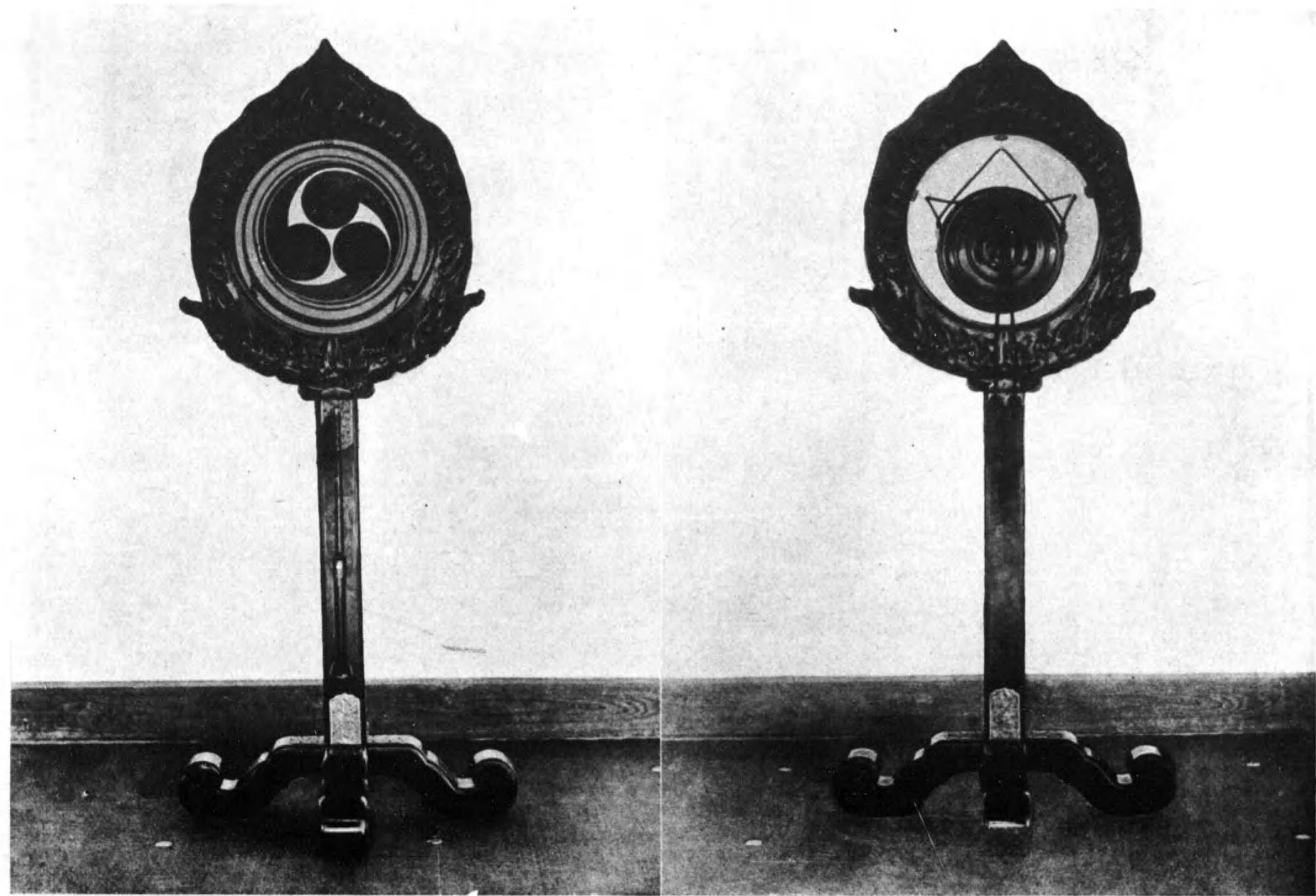
紫 宸 殿 庭 上



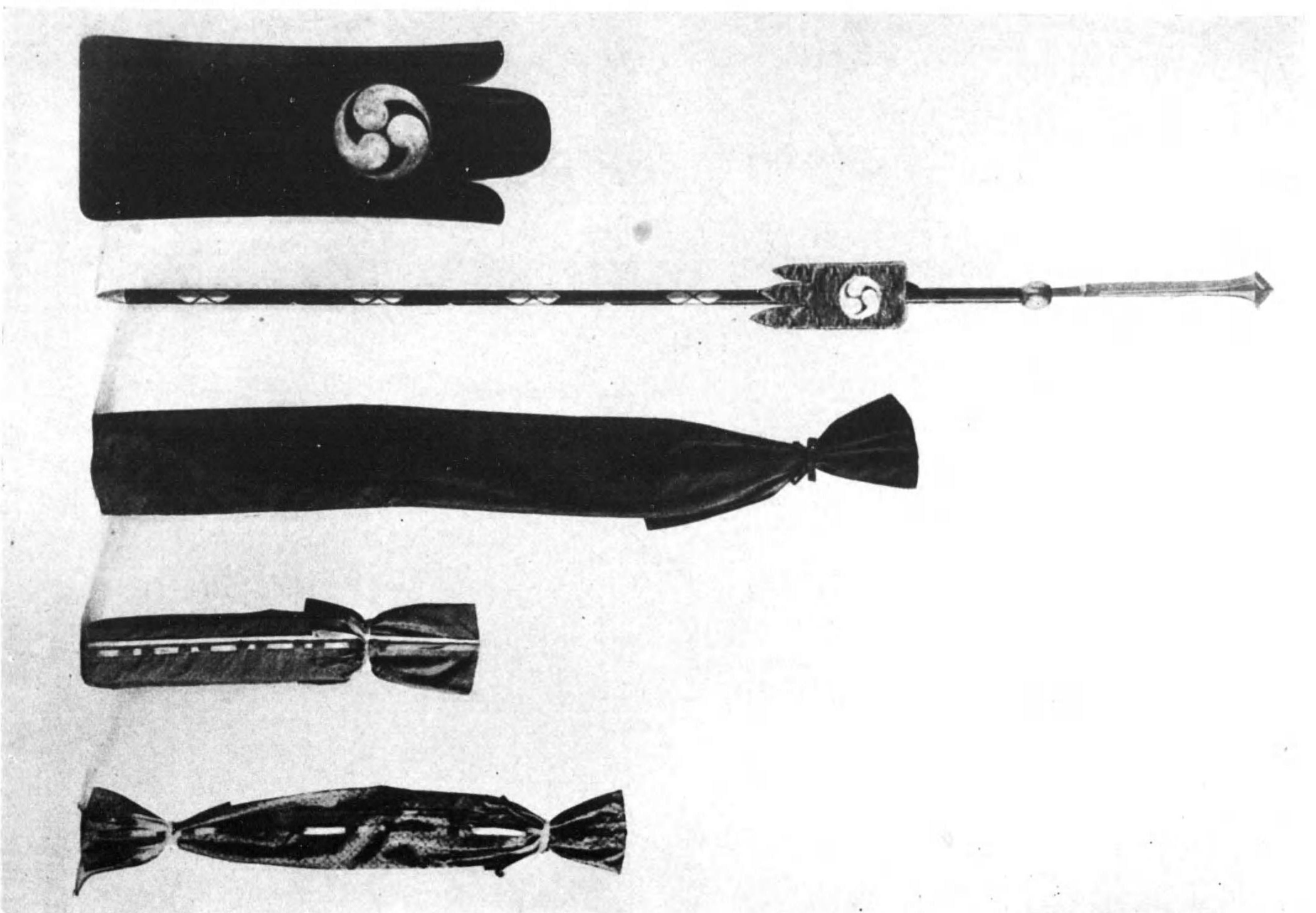
旛錦大形鸚靈 旛錦大形烏咫八頭 旛轟像月 旛轟像日



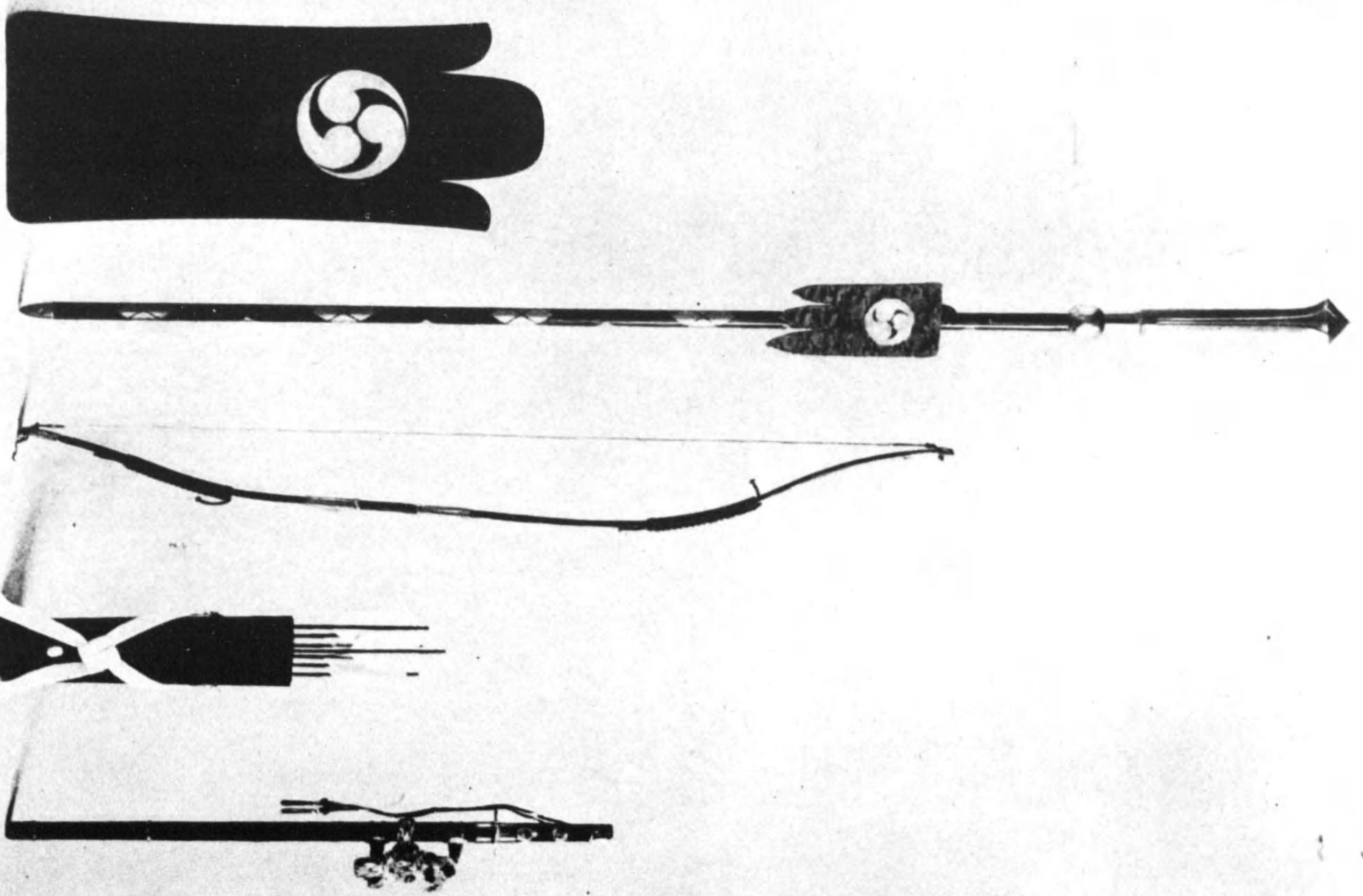
旛鉞 旛歲萬 旛錦小章花菊 旛錦中章花菊



鼓 鉦



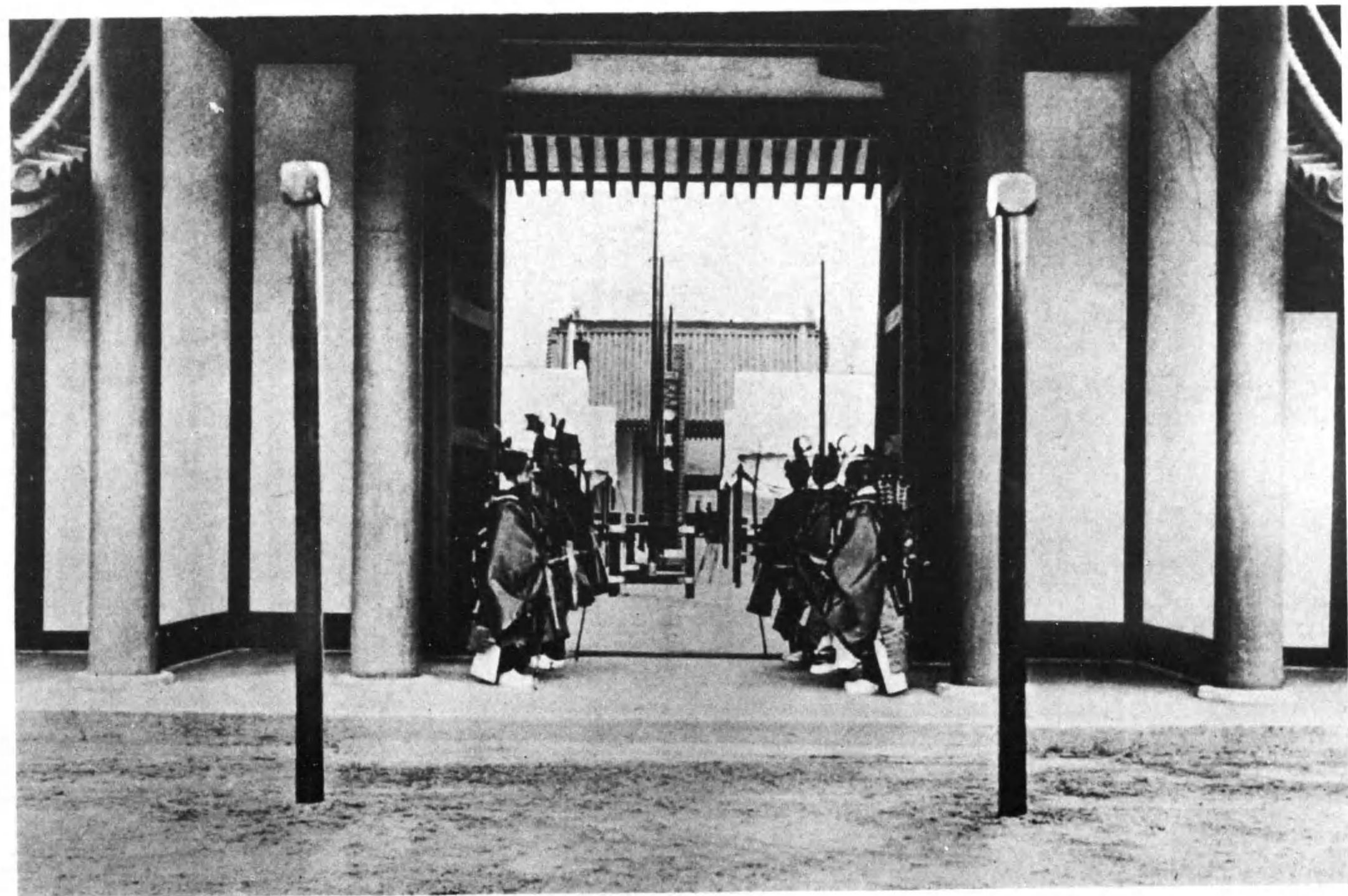
(一其) 物 儀 威



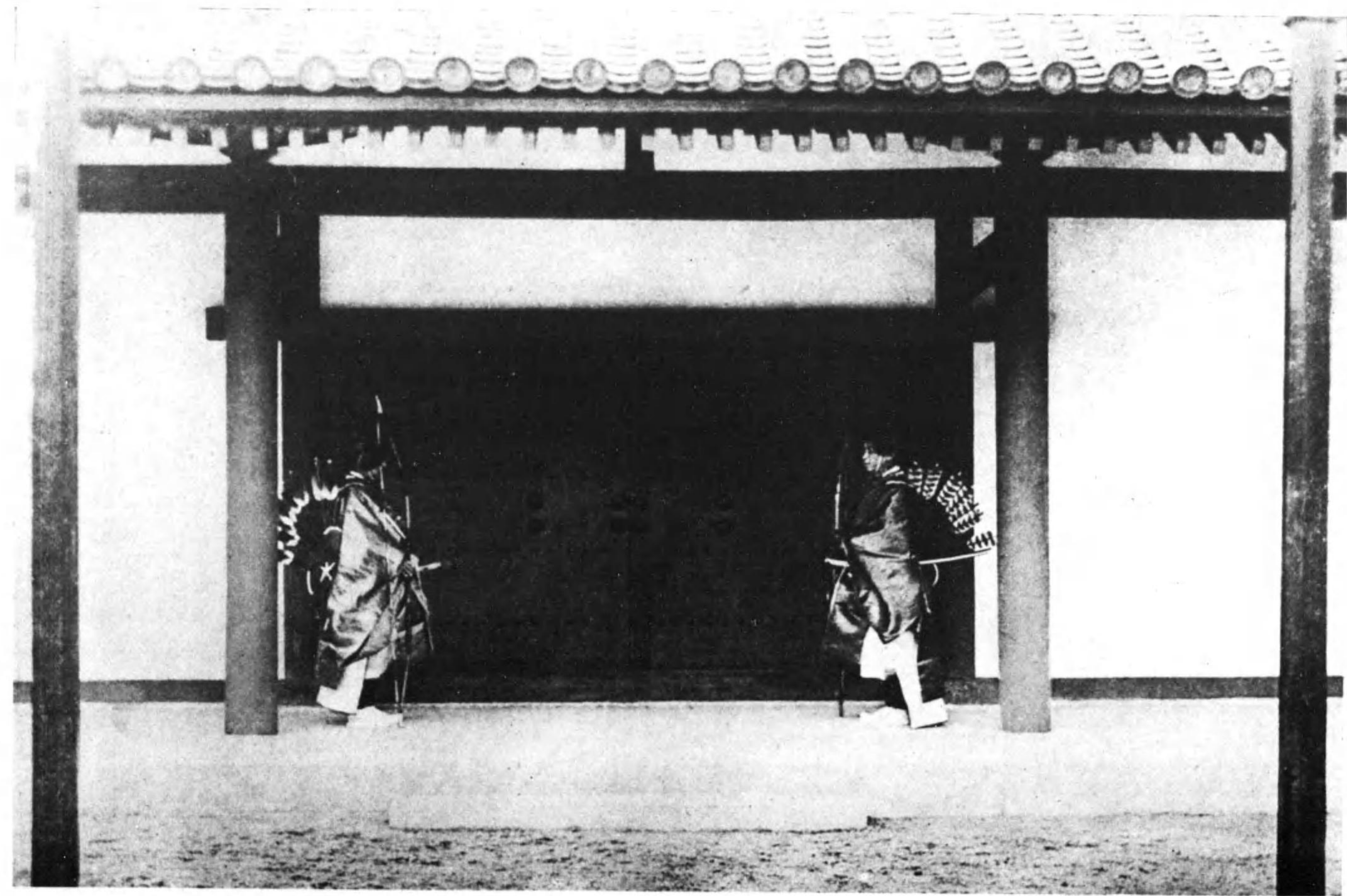
(二共) 物 儀 威



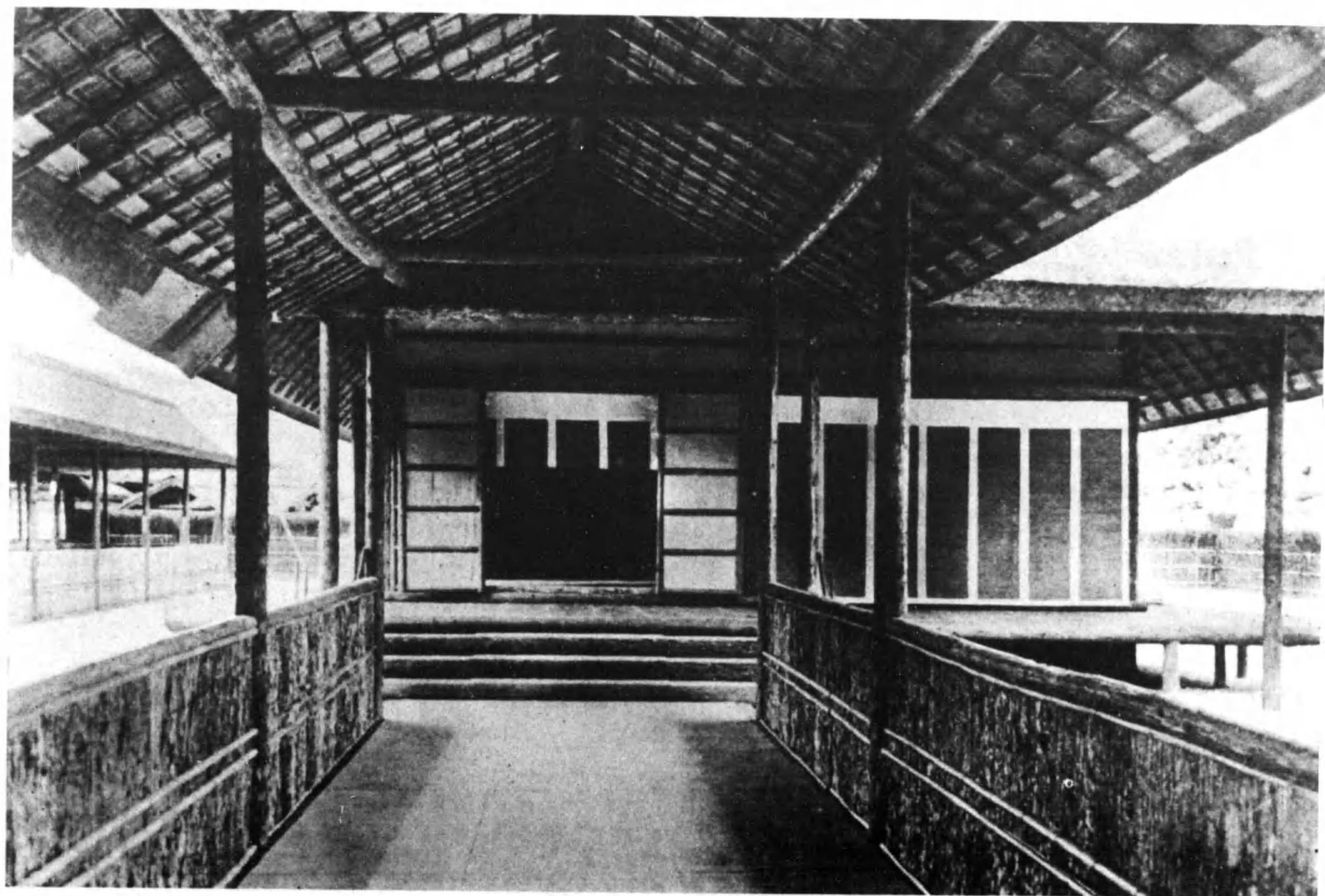
紫宸殿衛門一共



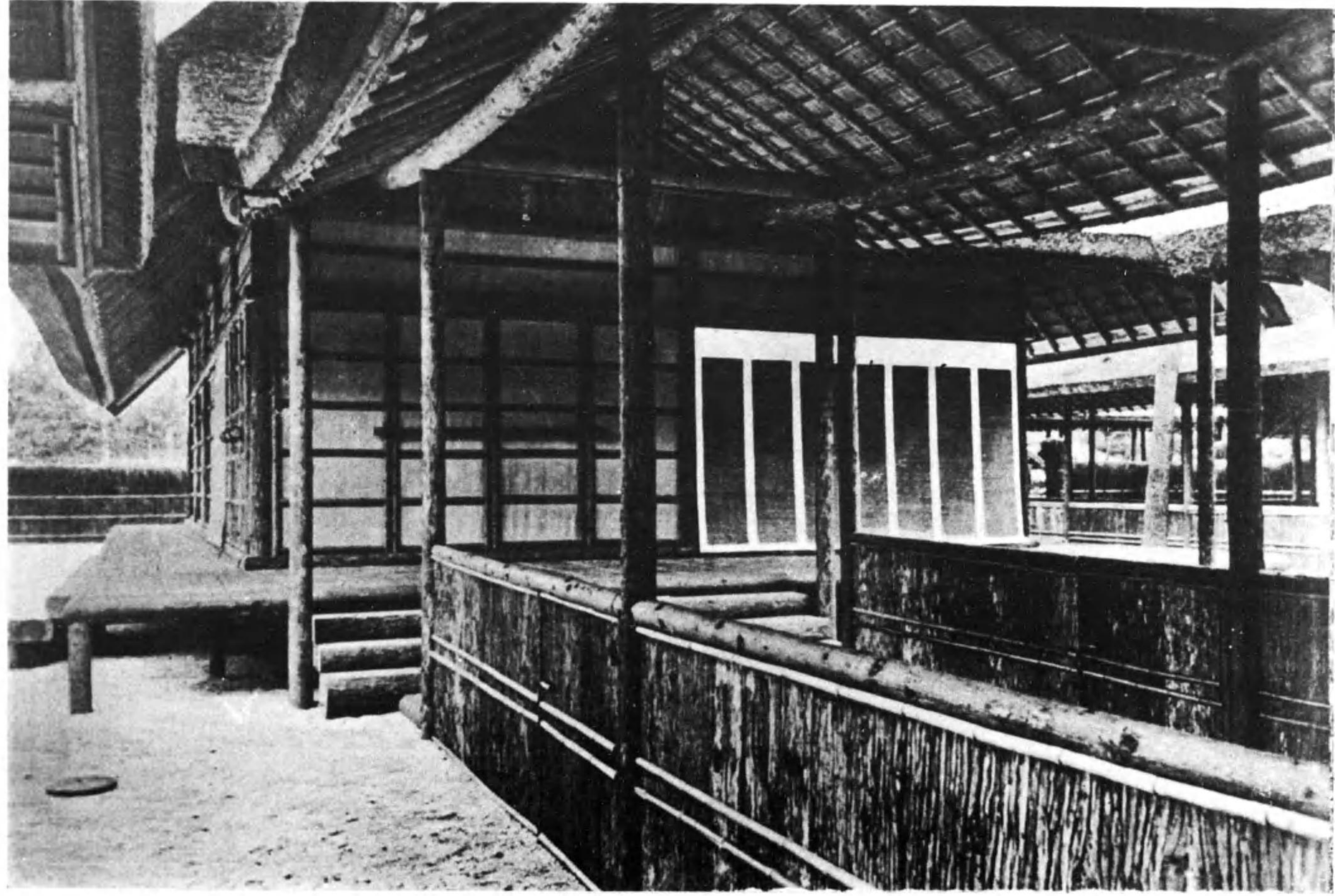
紫宸殿衛門其二月華門



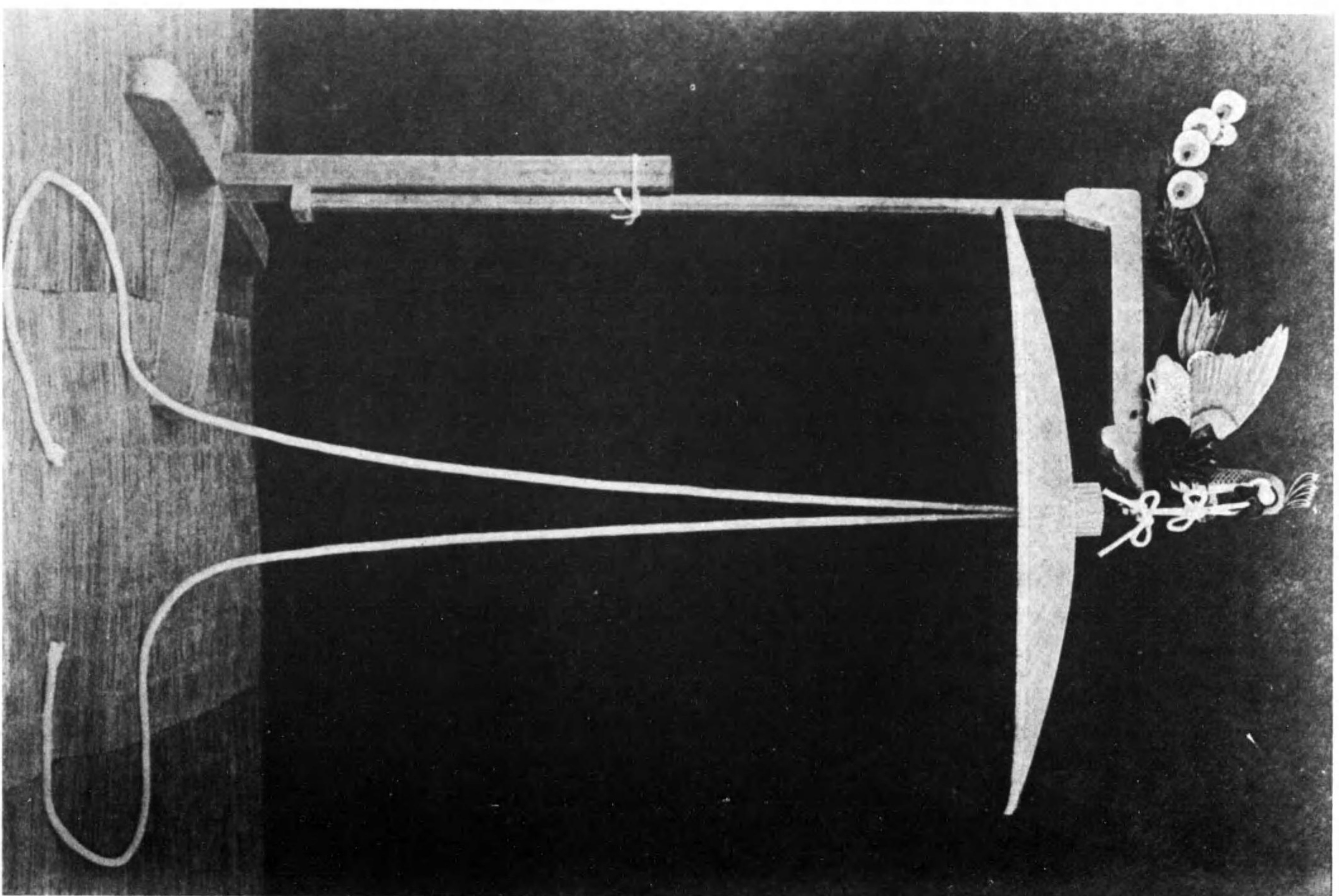
紫宸殿衛門其三右掖門



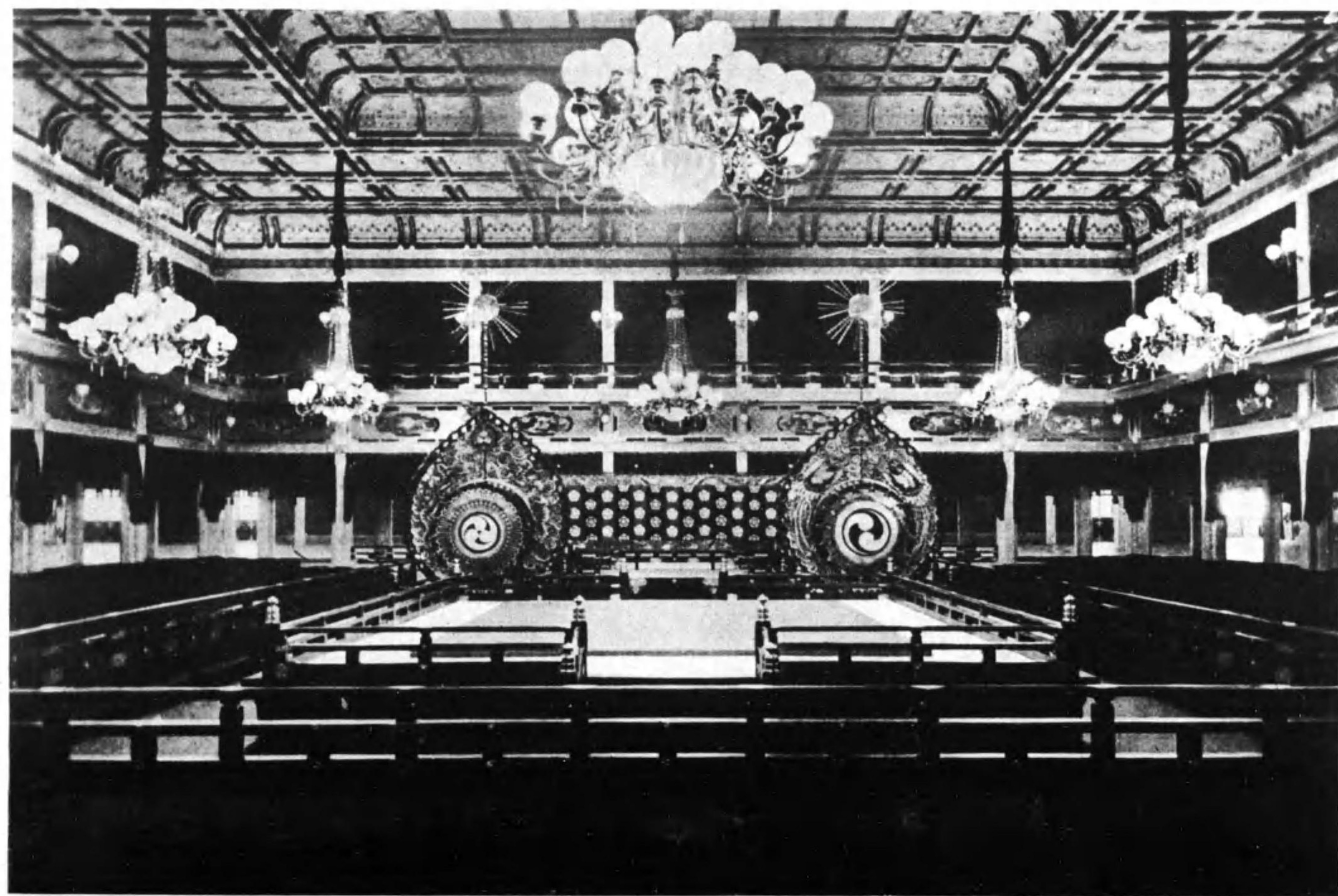
大菅宮悠紀殿正面



大嘗宮主基殿正面



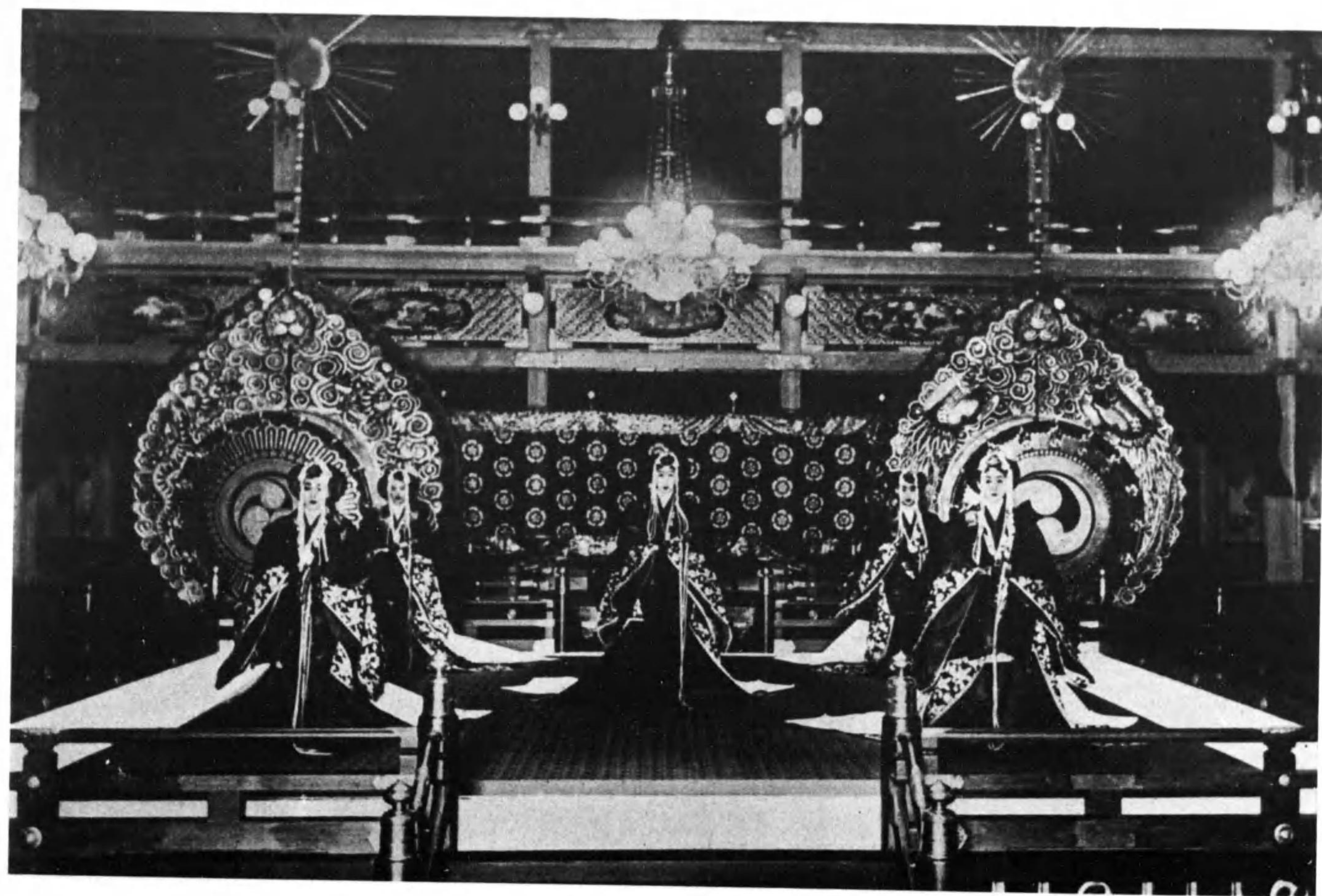
蓋 菅 御



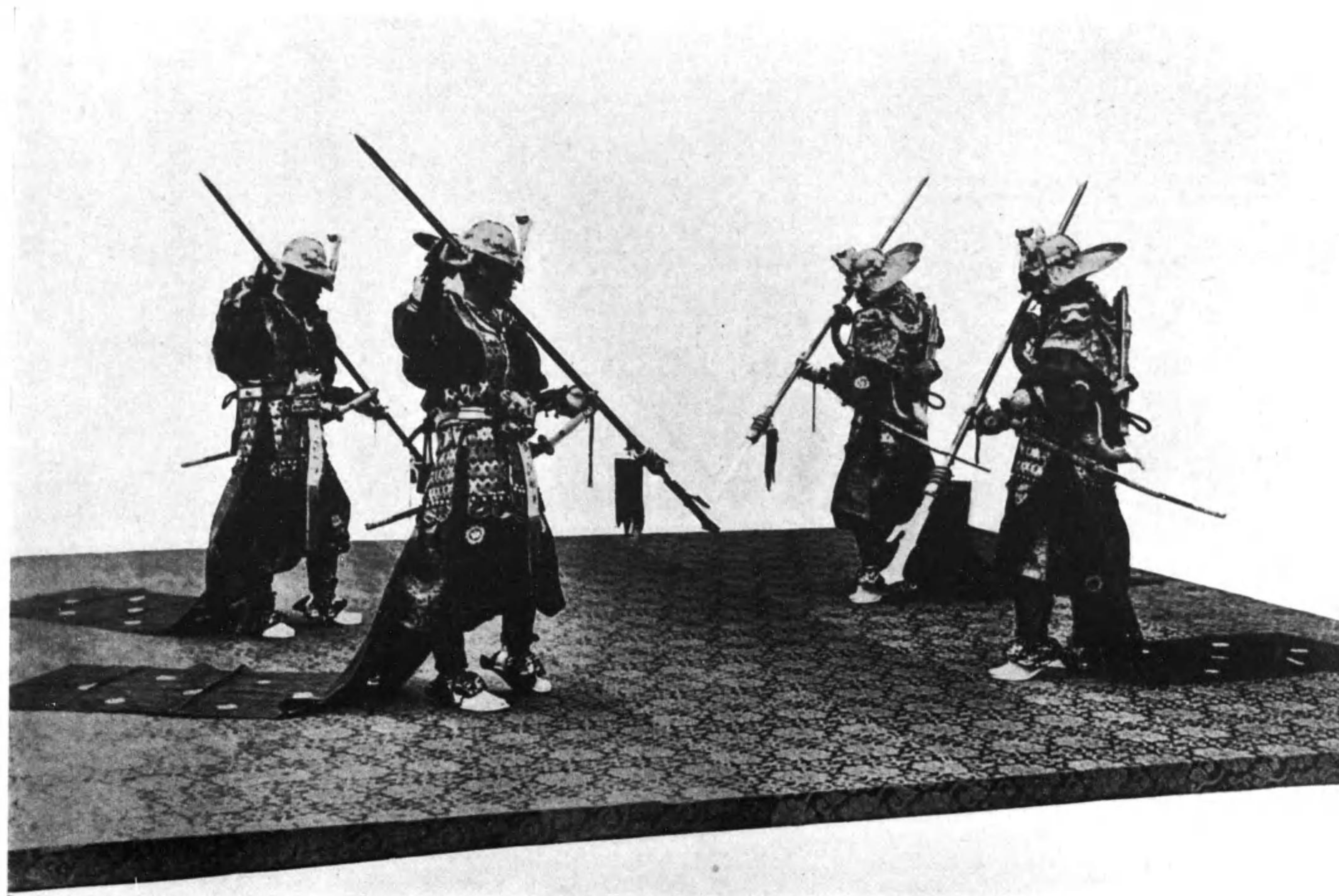
臺 舞



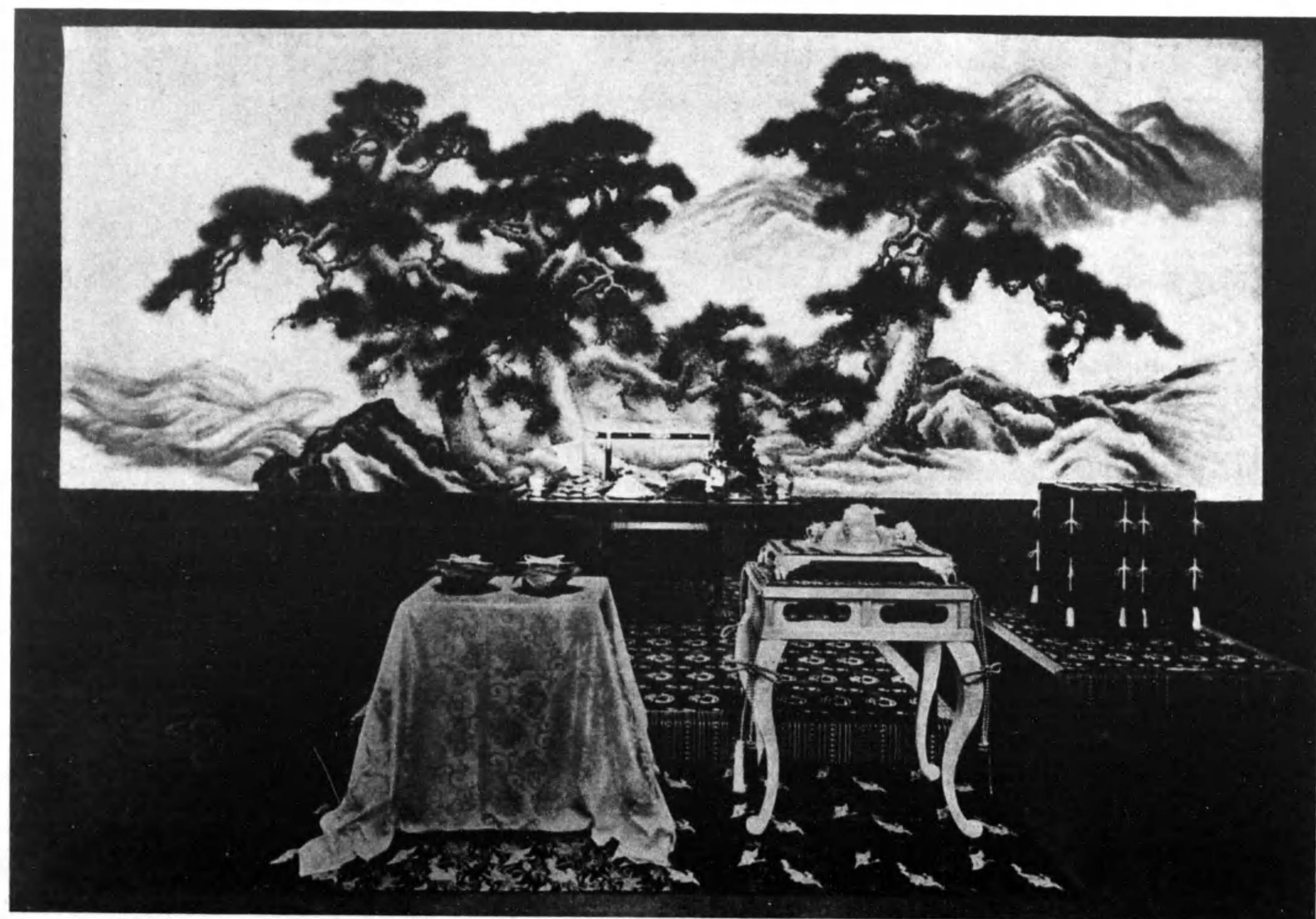
久米舞



舞 節 五



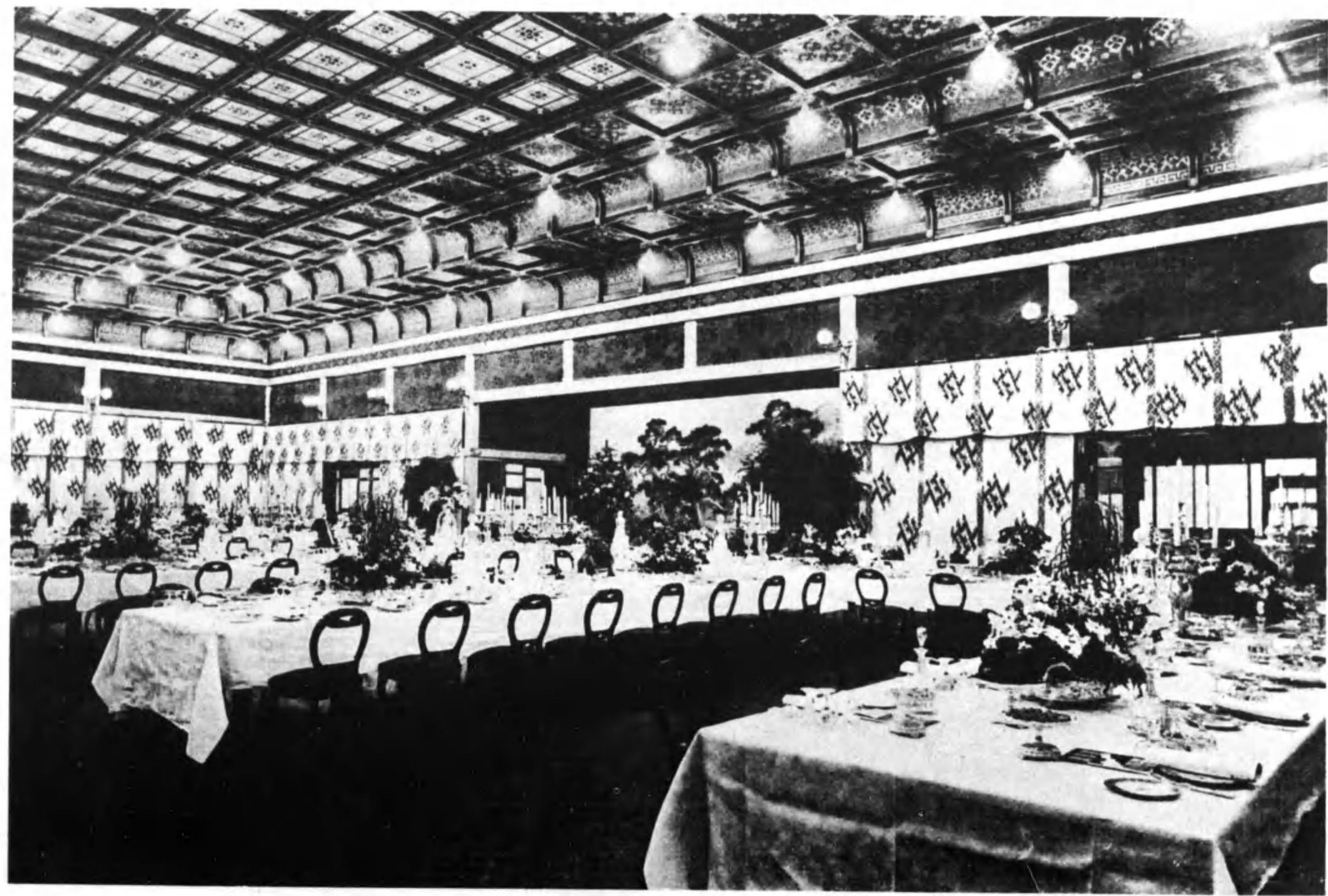
樂 平 太



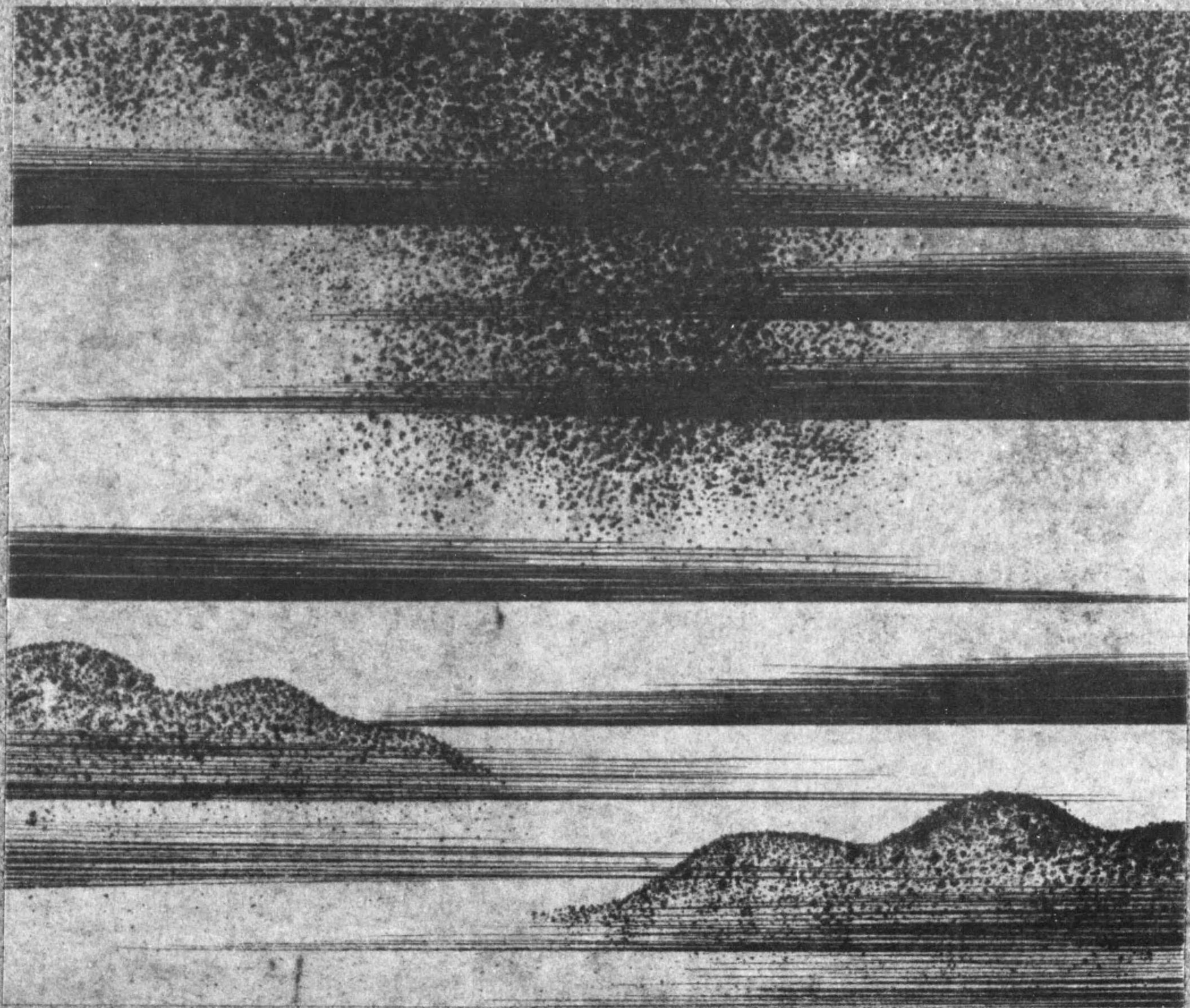
障軟松年千及盤臺御 一其 日 一 第 櫻 大

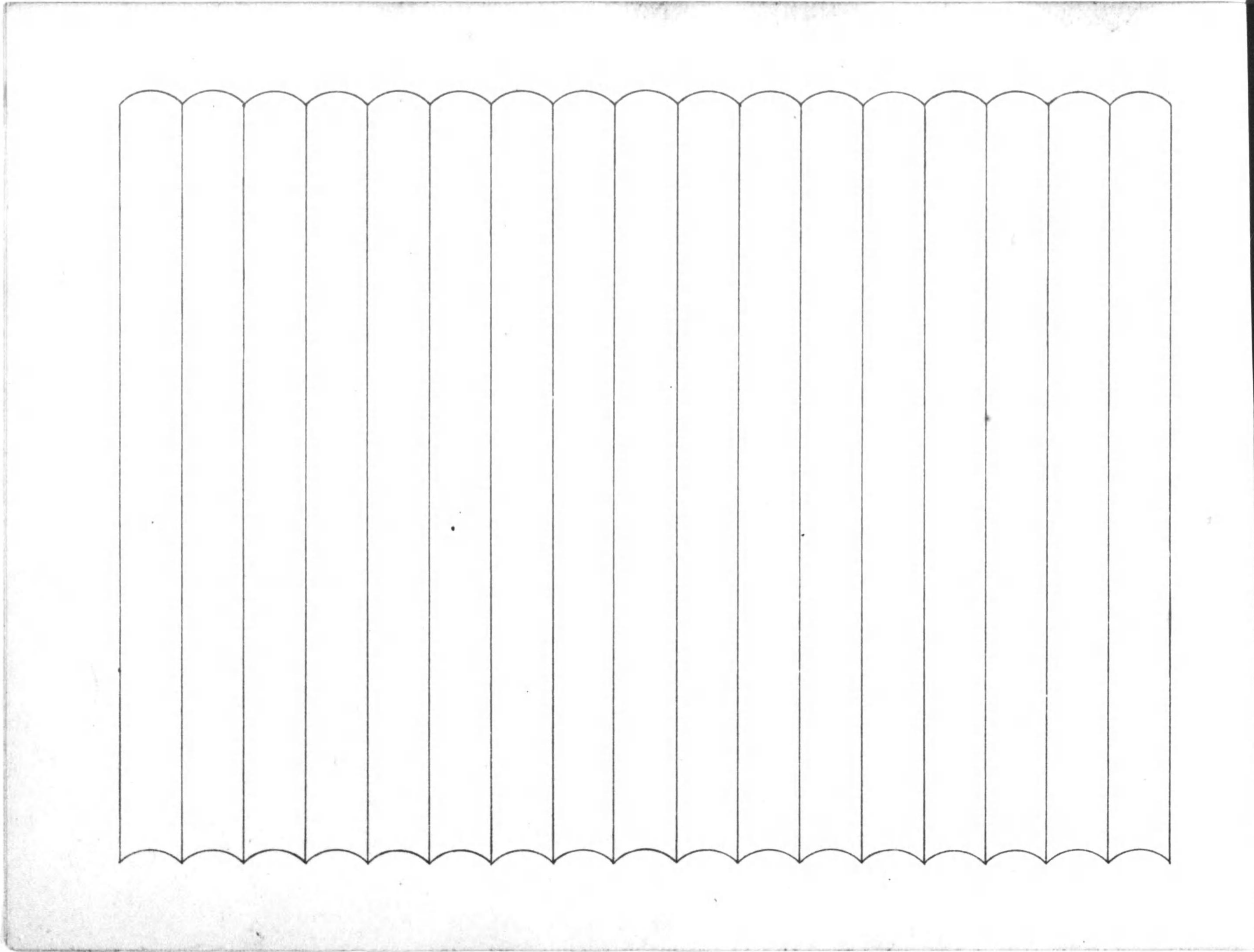


大 饗 第 一 日 其 二 陪 宴 臺 餐



大 饗 第 二 日 賜 宴 設 備





全國高等教育年級別表 (海外を含む)

道	府	支庁	市	町	村	計	80歳以上	90歳以上	100歳以上	合計
北海道	札幌市	支庁	市	町	村	計	1,212	388	94	1,694
青森県	青森市	支庁	市	町	村	計	1,121	379	94	1,594
岩手県	盛岡市	支庁	市	町	村	計	1,030	370	94	1,494
宮城県	仙台市	支庁	市	町	村	計	939	361	94	1,394
秋田県	秋田市	支庁	市	町	村	計	848	352	94	1,294
山形県	山形市	支庁	市	町	村	計	757	343	94	1,194
福島県	福島市	支庁	市	町	村	計	666	334	94	1,094
茨城県	水戸市	支庁	市	町	村	計	575	325	94	994
栃木県	宇都宮市	支庁	市	町	村	計	484	316	94	894
群馬県	前橋市	支庁	市	町	村	計	393	307	94	794
埼玉県	さいたま市	支庁	市	町	村	計	302	298	94	694
千葉県	千葉市	支庁	市	町	村	計	211	289	94	594
東京都	東京市	支庁	市	町	村	計	120	280	94	494
神奈川県	横浜市	支庁	市	町	村	計	30	270	94	394
新潟県	新潟市	支庁	市	町	村	計	20	260	94	294
富山県	富山市	支庁	市	町	村	計	10	250	94	194
石川県	金沢市	支庁	市	町	村	計	0	240	94	94
福井県	福井市	支庁	市	町	村	計	0	230	94	94
山梨県	山梨市	支庁	市	町	村	計	0	220	94	94
長野県	長野市	支庁	市	町	村	計	0	210	94	94
岐阜県	岐阜市	支庁	市	町	村	計	0	200	94	94
静岡県	静岡市	支庁	市	町	村	計	0	190	94	94
愛知県	名古屋市	支庁	市	町	村	計	0	180	94	94
三重県	津市	支庁	市	町	村	計	0	170	94	94
奈良県	奈良市	支庁	市	町	村	計	0	160	94	94
和歌山県	和歌山市	支庁	市	町	村	計	0	150	94	94
徳島県	徳島市	支庁	市	町	村	計	0	140	94	94
香川県	高松市	支庁	市	町	村	計	0	130	94	94
愛媛県	松山市	支庁	市	町	村	計	0	120	94	94
高知県	高知市	支庁	市	町	村	計	0	110	94	94
福岡県	福岡市	支庁	市	町	村	計	0	100	94	94
佐賀県	佐賀市	支庁	市	町	村	計	0	90	94	94
大分県	大分市	支庁	市	町	村	計	0	80	94	94
熊本県	熊本市	支庁	市	町	村	計	0	70	94	94
鹿児島県	鹿児島市	支庁	市	町	村	計	0	60	94	94
沖縄県	那覇市	支庁	市	町	村	計	0	50	94	94
海外						44	0	0	0	44
計						4,444	1,444	444	44	6,376

昭和三年十月一日現在西暦百廿六

昭和三年十一月十七日印刷納本
昭和三年十一月二十日發行

頒布費

特製 金貳圓五拾錢
上製 金壹圓五拾錢

東京市赤坂區青山南町五丁目八十四番地

編輯者 後藤榮
發行者

東京市芝區櫻田本郷町十番地

印刷者 中山豊平

東京市芝區櫻田本郷町十番地

印刷所 行文社

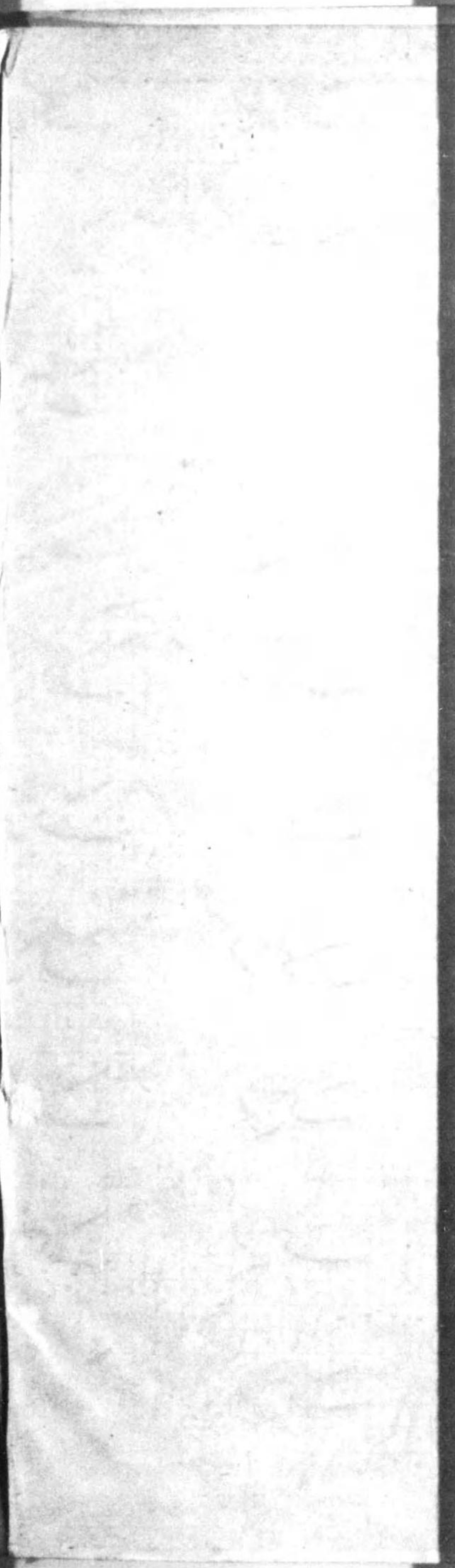
不許複製

東京市赤坂區青山南町五丁目八十四番地

發行所 大日本皇國會本部

振替東京五八三七七番

309
407



終

